

広報

# むらた

2019

4

No. 537

特集

～歴史と文化の彩りここに～  
旧大沼家住宅(村田商人やましよう記念館)



# 〜歴史と文化の彩り〜ここに〜

## 旧大沼家住宅（村田商人やましょう記念館）

村田町（範囲・村田町大字村田字町の一部）は、平成26年9月に宮城県初の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定され、旧大沼家住宅（村田商人やましょう記念館）はこの地区的南側に位置し、この町並みは当時の栄華を伝える豪勢な店蔵と門が一対となり連続する景観は特色で印象的です。

旧大沼家住宅（村田商人やましょう記念館）は平成30年5月18日、文部科学省文化審議会から重要文化財に指定するよう答申がだされ、同年8月17日付けで官報告示され、「重要文化財」に指定されました。

土蔵造りの店をはじめとする10棟の建造物及び土地が、東北地方における大規模商家建築の発展の様相を理解するうえで価値が高いと認められました。

村田町内で重要文化財の指定は初めてであり、また、商家建築の重要文化財は県内で唯一となります。

▼名称 旧大沼家住宅10棟  
▼指定基準 流派的または地方的特色において顕著なもの

県内で唯一の商家建築の  
重要文化財に!!

## 旧大沼家住宅（村田商人やましょ記念館）

今なお多くの伝統的建造物が残る町並みは、江戸時代から戦後にかけて商業地として繁栄した町の歴史を伝えていきます。

現在町並みに残る豪壮な土蔵造の店の多くは、かつての紅花商人をはじめとし、近世から近代にかけて富を蓄積した商人によつて明治時代以降に建てられたものです。

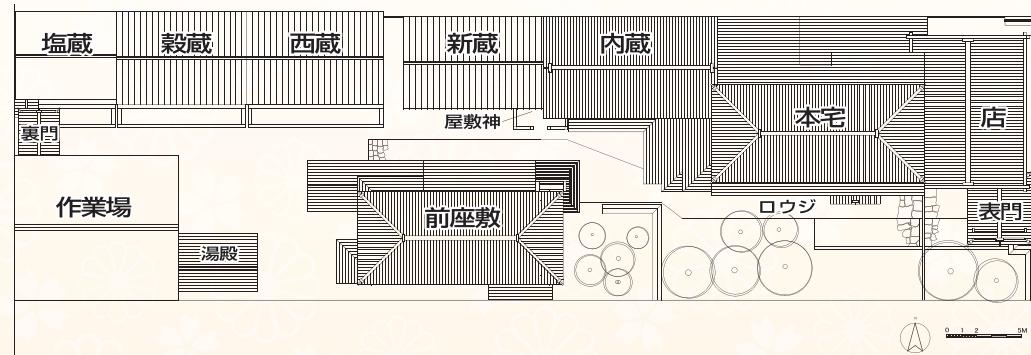
「大沼家」は屋号、「やましょう」は大沼家の屋印で、江戸時代から昭和初期にかけて活躍した村田商人です。柴田郡や刈田郡では宝暦頃（1750年代）から紅花の栽培が盛んになり、村田郷（現在の大字村田地区）は仙南地方の紅花の集散地でした。当家は、紅花や生糸などを上方（京都・大阪）へ出荷する商取引をはじめ、味噌醤油の醸造販売、土地や金銭の貸し付け、株取引などを手広く行つた豪商として知られていました。

旧大沼家住宅（村田商人やましょ記念館）は、江戸や上方との紅花取引等で活躍した村田商人の足跡を伝えるため、平成10年に7代目大沼正七氏（当主は代々襲名する）より、そのすべてが町に寄贈され、「村田商人やましょ記念館」として開館しました。

暖かな日差しの下、文化にふれながら町歩きしてみませんか？



# 旧大沼家住宅 配置図



## 旧大沼家住宅 屋敷内の見どころ

### ● 表門

店蔵の南隣に表門を設けるのが村田の町家の特色で、古い家のほとんどがこの原則によってできています。豪壮な門構えは、広い間口(敷地)と財力を持つ豪商のシンボルでした。これは、大事な商談のお客様を表門から母屋の客室へ招き入れた村田の接客スタイルによるものです。村田の大きな町家では腕木門がよく見られますが、当家の表門は「薬医門」で非常に珍しい例です。このような豪華な門に商家で作られるようになったのは明治以降です。



### ● 店

前土間境の梁は巨大で、その中央を、鉄製の装飾で足元を飾った太い柱が支えています。これらの人目に付く部材には、木目の美しいケヤキ材が用いられるとともに漆が塗られています。また、この梁の裏側に、かつて戸締りに使われた、しとみ戸(摺上げ式板戸)が残っています。2階は間仕切りのない板の間で、倉庫として使用されました。外壁は漆喰仕上げで庇両脇の壁と2階腰壁を海鼠壁が飾られ屋根は置屋根型式で、この地区で珍しく釉薬が施された赤色の瓦(福島産)が葺かれています。



### ● 屋敷神

屋敷の奥に小さな屋敷神を祀る例は、商家でよく見られます。村田では、平成5年に日本ナショナルトラストが実施した町並み調査で、町中心部の128戸中88戸で屋敷神が確認されています。最も多く祀られている小神は「稻荷神」で76例、次いで「水神」が5例、「弁財天」3例、「天照皇大神宮」4例、「市神」2例、その他の神18例、名称不明が1例になっています。村田の特徴として、屋敷奥の蔵と蔵の間に祀る事例があげられ、こうした祭祀形態は家相図にも見られます。



### ● 前座敷

母屋の南側には「離れ」と呼ばれる建物(座敷)があります。これは村田の町家では数少ない例です。当初は来客の宿泊や集会所として、また戦後は親戚の居住用住宅として使用されました。昭和初期には、大沼氏と明治大学マンドリン部で親交の深かった昭和を代表する作曲家「古賀政男氏」が滞在しています。



# 写真で見る旧大沼家住宅



内蔵



大正時代頃



西蔵



新蔵



塩蔵



穀蔵

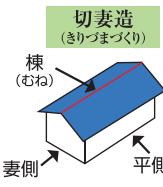


作業場



湯殿

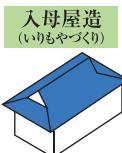
## ○用語の説明○



切妻造  
(きりつま・づくり)



寄棟造  
(よせもねづくり)



入母屋造  
(いりもやづくり)



切妻造の屋根  
地区内で最も多く見られる形式



寄棟造の屋根

- ・平入（ひらいり）：主な出入口が平側にあること。
- ・妻入（つまいり）：主な出入口が妻側にあること。
- ・大壁（おおかべ）：柱が仕上げ材で覆われた壁。土蔵造や塗屋造の壁がこれにあたる。
- ・真壁（しんかべ）：仕上げを含めた壁厚が柱幅内に納まる壁。壁面に柱や梁などの構造部材が現れる。

## ～旧大沼家住宅(村田商人やましよう記念館)を見学するには～

事前に地域産業推進課(☎83-2113)までお問い合わせください。

村田の町並みは、人々が日々の生活を営んでいる「生きた町並み」です。町並みの見学マナーを守り、無断で私有地に入ることのないよう、ご協力をお願いします。

# 「みんなで創る自分たちのまちむらた 暮らす人がつくるまち」へ

村田町議会三月定例会で、佐藤町長は「一つ一つ着実に課題を解決に導くことはもとより、協働のまちづくりへの確実な前進と、このまちに愛着と誇りを持ち、学び、働き、安心して子供を産み、育てられる町を目指していきます。」と述べ、平成三十一年度の施政方針を表明しました。

## ●分野別主要施策●

### ◆ひとを育てる心豊かなまちづくり

学校教育につきましては、学力向上に向け児童生徒の学ぶ意欲を高め、基礎的学力を身に付けることができるよう、学校・家庭・地域ができるよう、学校・家庭・地域が一体となり、生活習慣及び学習習慣の確立を図つてまいります。

また、いじめや不登校等の問題につきましては未然防止・早期発見・早期対応が重要なことから、学校教育指導員・スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーを配置して対応するとともに、児童生徒が安心して過ごせるように取り組んでまいります。

### ◆健康で共に支え合う福祉のまちづくり

文化財保護につきましては、伝統的建造物群保存地区の修理・修景事業を支援し、所有者と協力して町並み保存を継続してまいります。

### ◆健康で共に支え合う福祉のまちづくり

健康づくりと医療につきましては、第2期健康むらた21計画の後期計画に基づき、メタボ改善に力を入れ、食習慣や運動習慣改善に向けた、健康づくり事業に取り組むとともに、がん患者が治療を受けながら就労や社会参加を両立させ、自分らしく生きることが出来るよう、がん患者一人が学びをとおして地域社会を育む学習機会の提供を第一に各事業支援コーディネーターを中心に、住

に取り組んでまいります。また、さまざまな地域財産を生かし、子供たちの豊かな学び活動を展開しながら、協働教育活動をとおして生まれる「人とのつながり」を重視し、活躍ある「人づくり・地域づくり」を推進いたします。

田っこ支援事業」として継続するとともに、18歳以下のすべての子どもを対象とした子ども医療費助成をはじめ、第3子以降園児に係る保育料等助成や第3子以降小学校入学祝金の支給などを継続し、子育て家庭の経済的負担の軽減並びに福祉の増進を図つてまいります。

有害鳥獣対策につきましては、深刻化しているイノシシ被害に対応するため、引き続き、鳥獣被害対策実施隊を中心に農作物への被害軽減と、住居地域への被害防止に取り組むとともに、被害防止対策に取り組む地域に対し、組織化や事業化に向けた支援を行つてまいります。

農業土地基盤の整備につきましては、基盤整備事業に対する地域全体の機運の喚起を重点に、地元主体の推進体制の構築が図られるよう、宮城県をはじめとする関係機関と連携し、支援してまいります。

商業・工業の振興につきましては、



本町の特徴を活かした魅力ある商店街づくりの促進や賑わいのあるまちづくりを創出し、空き蔵・空き店舗などの利活用の促進や若年層の定住・移住につながる創業支援のための、創業・起業セミナーの開催など積極的に支援してまいります。企業誘致と支援につきましては、ニーズに応じたワンストップサービスによる企業誘致支援の強化や立地企業の支援等に引き続き取り組んでまいります。

インバウンドにつきましては、県南13市町で構成する「宮城インバウンドDMO推進協議会」及び本町と川崎町、蔵王町で構成する「みやぎ蔵王三源郷推進協議会」による広域的な事業に積極的に取り組んでまいります。

◆安全・安心で快適に暮らせる生活基盤づくり

道路の安全・安心な交通基盤を確保するためには、定期点検及びそのデータ等を活かした戦略的・効率的なメンテナンスに引き続き取り組んでまいります。また、(仮称) 菅生スマートインターチェンジ整備事業につきましては、事業進捗に向け鋭意取り組んでまいりますとともに、(仮称) 菅生スマートインターチェンジや「道の駅村田」の活用による、拠点の形成及び災害時に備えるため

のダブルネットワークの構築も視野に、地域や拠点間の連携確保を推進してまいります。

さらに主要地方道岩沼蔵王線の大師ヶ懐地区一部トンネル併用道路改良事業につきましては、事業主体の宮城県大河原土木事務所と連携のもと鋭意取り組んでまいります。

上水道・下水道事業につきましては、民間の資金や経済能力・技術力を活用することによるコスト削減に向けた新たな手法として、包括的民間委託に向けた検討を進め、経営の健全化を目指してまいります。

防災体制の整備・促進につきましては、新たに、想定し得る最大規模の降雨を前提とした河川の氾濫における想定浸水区域が公表され、また、県による土砂災害警戒区域等の指定が終了することを受け、防災ハザードマップの更新を行います。

交通安全の推進につきましては、高齢者ドライバーによる自動車事故防止を狙いとして、運転免許証の自主返納者に対する「村田町運転免許自主返納支援事業」を継続してまいります。

◆自然豊かなまちづくり

美化推進と環境衛生につきましては、地域ぐるみの美化活動や環境美化啓発活動、不法投棄の未然防止対策を推進し、衛生的で快適な生活環境の向上を図つてまいります。

## ◆地方創生の取り組み◆

竹の内地区産業廃棄物最終処分場対策につきましては、処分場が廃止されるまでの間、宮城県の環境モニタリングの結果を注視するとともに適切な維持管理を求めてまいります。

◆みんなで創るまちづくり

住民みんなのまちづくり活動につきましては、「人づくり・地域づくり」を基本に、住民に一番身近な存在である自治体として、地域福祉や地域防災など高齢者や要支援者、さらに地域の方々の暮らしの安全が確保できるよう、世代を超えた幅広い活動の構築に取り組んでまいります。

定住促進対策につきましては、今年度完成の「村田町宅地造成事業」のほか、「村田町定住促進事業補助金」により、住宅取得の支援を継続するとともに、空き家バンクのデータ更新と登録の促進により、都市住民との交流拡大及び定住促進に向けたマッチングに取り組み、定住促進を図つてまいります。

◆みんなで創る自分たちのまちむらたまらす人がつくるまちへ

今年度は平成最後の年となるとともに、新しい時代を迎える「元年」として大きな転換期であり、節目の年となります。

これから時代の変化に柔軟に対応していくためには、従来の発想の枠に捉われることなく絶えず知恵を絞り、新しいことに果敢にチャレンジしていくことが求められています。

新しい時代を迎える今年度は、時代の変化を捉えるとともに、町民の安全・安心な暮らしを守ることはもとより、国内、国外からも多くの方が訪れるまち、元気で煌めく町むらをを目指し、職員一丸となって町行政に全力を傾注してまいりますので、ご支援とご協力を願い申し上げます。



故

### 大沼實さんが 旭日単光章受章



多年にわたり町議会議員として町政発展に貢献されたことから、故大沼實氏に旭日単光章が授与されました。

大沼氏は平成三年に町議会議員に初当選し、以来十六年間の長きにわたりその職を務められ、特に建設・農業振興に関して卓越した識見と指導力を發揮し、本町の発展に尽力されました。

幼

### 年消防クラブが 町内パレード



三月一日から七日までの一周間、春の火災予防運動が全国で展開されました。村田町では一日、消防団、大河原消防署村田出張所、婦人防火クラブ、町内各幼稚園・保育所の幼年消防クラブの参加による防火パレードが行われました。

幼年消防クラブによる「火遊びは絶対にしません!」との力強い誓いのことばの後に、「火の用心」の掛け声とともに町内をパレードしました。

防

### 火防災ポスターコンクールで 優秀賞を受賞!



仙南地域幼少年婦人防火委員会が主催する第四十回防火防災ポスターコンクールで、村田第二小学校の佐藤あいりさん（関場）の作品が優秀賞を受賞しました。また、村田小学校の三名の児童の作品が、佳作に選ばれました。

このコンクールは、仙南二市七町の小学生を対象に、防火防災意識の高揚及び普及に資することを目的として実施されており、最優秀賞及び優秀賞の作品は、四月四日まで町民体育館に展示されます。





## 「地

### 域で支え合うまちづくり 講演会」を開催



二月八日、中央公民館で、仙台白百合女子大学准教授の志水田鶴子先生を講師に迎え、「地域で支え合うまちづくり講演会」を開催しました。歳を重ねても住み慣れた地域で暮らし続けるためには、何気ない近所でのお茶のみや日頃からお互いを気にかけあうことが大切であるとの話があり、参加者からはできることを無理のない範囲で実践していました。

## 「温

### 泉でもつとはづらつ！ 介護予防講座」を開催



二月二十七日、谷山温泉において「温泉でもつとはづらつ！介護予防講座」を開催しました。講師に健康運動指導士の沢田ますみ先生をお迎えし、「筋力アップ！脳力アップ！」などの健康長寿の秘訣を学びながら、会食や入浴、おしゃべりなど楽しいひと時を過ごしました。



三月八日、第一中学校では七十四名の生徒、十九日には村田第二小学校で二十二名の生徒が卒業式を迎えました。また、十五日には沼辺幼稚園で修了式が行われ、十四名の園児一人一人が父母や祖父母、先生方に感謝とお別れの言葉を元気よく述べ、楽しかった思い出を胸に沼辺幼稚園を卒立つていきました。

## た

### くさんの思い出ありがとう 町内各所で卒業式



# けんこう 健やかで幸せい食卓を~体にやさしい健幸レシピ

健康な体づくりに日々の食事は欠かせません。生活習慣病の予防、体力の維持・向上、質の良い睡眠。あらゆるところで食が関わります。様々なメディアで取り上げられる健康効果が気になる食材も上手に取り入れながら、バランスよく食べ、健やかな毎日を過ごしましょう。

## 今月の気になる食材 「豆腐」

### 【春野菜入り豆腐そぼろ】材料(作りやすい分量)

高野豆腐	2枚	おろししょうが	1cm
白ねぎ	10cm	(チューブタイプのもの)	
にんじん	2cm幅	A	
輪切り1つ		ごま油	大さじ1/2、酒 大さじ1
さやえんどう	2本	みりん	大さじ1、砂糖 小さじ1/2
アスパラガス	1本	みそ	大さじ1と1/2、だし汁 50ml

### 作り方

- ①白ねぎとにんじんはみじん切りにし、さやえんどうとアスパラガスは斜めの薄切りにする。
- ②水で戻した高野豆腐は軽く水気を絞りフライパンで崩しそぼろ状にする。
- ③フライパンにごま油、しょうがを入れて火にかけ、香りが立ったら高野豆腐と切った野菜を加え、水分が飛んでパラパラになるまで炒め合わせる。
- ④Aを加え、中火で4~5分よく炒める。

### ~気になる「豆腐」の一口メモ~

#### ・大豆製品の健康効果

【イソフラボン】女性ホルモンに似た働きをし、更年期障害の症状を和らげます。

【大豆サポニン】血圧低下、がん予防が期待されています。

【大豆レシチン】総コレステロールの低下が期待されています。

【大豆オリゴ糖】善玉菌をはじめとする腸内細菌のエサになり腸内環境を整え、便秘や下痢の改善、免疫力の向上につながります。

大豆製品にはさまざまな健康効果があります。上手に日々の食事に取り入れて健康維持・増進に活用してください。今回のレシピは、冷蔵庫で3日程度保存できます。

栄養成分(1食大さじ2当たり) :

45kcal たんぱく質 2.6 g 脂質 2.3 g 食塩 0.5g 野菜の量:13g



### ~保健推進員のおすすめポイント~

冷蔵庫に入っている野菜を利用して簡単に作れます。材料を前日の夜に準備しておけば朝炒めるだけで、簡単に朝食のおかずを1品準備できます。

(本町地区:佐藤のり子さん、柴崎睦子さん)



[問] 保健センター 83-2312

## まちのスポーツ

### 村田町スポーツ振興協会顕彰式を開催しました

二月二十二日、中央公民館を会場に村田町スポーツ振興協会顕彰式を開催しました。

村田町スポーツ振興協会では、平成三十年中に開催された各種大会において、優秀な成績を収められた方を表彰しており、今年度は、スポーツ奨励賞として三名、スポーツ特別賞として二チームが受賞されました。(敬称略)

▼半澤 隆(荒町)  
柴田高等学校三年学年

種目 水球

▼大内 奎吾(寄井)  
名取北高等学校三年学年

種目 種目走高跳び

▼藤井 幸奈(本町)  
柴田高等学校三年学年

種目 五千メートル競歩

▼みやぎソフトボールクラブ  
種目 ソフトボール

▼宮城 実年(イーグルス)  
種目 ソフトボール  
▼みやぎソフトボールクラブ  
種目 ソフトボール

### ニュースポーツ交流会を開催しました

二月九日、旧三小体育館を会場にニュースポーツ交流会を開催しました。

交流会では、「ぶらぱーるバレー」「パドルテニス」の二種目を体験。町スポーツ推進委員とむらたスポーツクラブの役員から、分かり易く教えていただき、ニュースポーツを楽しむことができました。

みなさんも一緒にニュースポーツを楽しんでみませんか?



# むし歯 ゼロの子

2月27日に行われた3歳6か月児健診で、むし歯がゼロだったみんなを紹介します。これからも歯を大切にしようね！

“むし歯ゼロの子”には、むし歯の治療が完了しているお子さんも含みます。むし歯予防も大切ですが、定期的に歯科健診を受け、お口の中の状態を知ることも大切です。むし歯ができてしまったら、早期に治療しましょう。

これからも歯を大切にしようね！



丹羽 晃貴くん  
(内町)



大沼 奏太くん  
(本郷)



平間 行貴くん  
(本町)



高橋 彩心ちゃん  
(本郷)



眞壁 侑大くん  
(本町)



荒井 奏汰くん  
(荒町)



佐藤 瑞優くん  
(内町)

## ふれあいひろば

このページは、町民の皆さんができるページです。  
□連絡先/総務課 総務班 ☎83-2111

「らくがきコーナー」は、黒色のサインペンやボールペンを使って、はっきりと描いてください。（ペンネームだけでなく、住所や氏名、行政区もきちんと書いてね。）「町民文芸」も募集中です。初投稿の方も大歓迎です！  
※投稿作品が多い場合や投稿内容によっては、総務課で掲載作品を選ばせていただきます。



▲P.N いたちごっこ(菅生下)



P.N コミケ(沼辺南)▶

プレゼントが  
もらえるよ  
**(らくがき  
コーナー)**

せせらぎの 流れの早し 猫柳  
病棲み 生きとし里や 桜月 鈴木  
ずんずんと 砂丘を進む 小林 光正  
後藤 信夫 恵子  
夏の恋

**(町民文芸)**  
俳句



次号の対象となるのは、平成30年4月、5月生まれのお子さまです。掲載を希望する場合は、1か月以内に撮影した写真と掲載依頼書を保健センターの「1歳児お誕生相談」の際にお持ちください。直接、役場へ提出される場合は、5月7日（火）までに総務課へお持ちください。

お問合せ <自宅での撮影、掲載について> 総務課 総務班 ☎83-2111  
<1歳児 お誕生相談について> 保健センター ☎83-2312



さ やま らん  
**狭山 藍ちゃん**  
(保護者：凌・遙) 千塚  
●1歳おめでとう！いっぱい笑って大きくなつてね♡  
(パパ・ママより)



むら かみ みお  
**村上 澪ちゃん**  
(保護者：大将・綾) 沼田  
●澪ちゃん、1歳のお誕生日おめでとう！笑顔がとっても可愛いよ♡大好き♡  
(パパとママより)



さ どう たけ る  
**佐藤 健生くん**  
(保護者：学・裕美子) 寄井  
●1歳おめでとう！これからも元気な笑顔をたくさん見せてね！  
(家族みんなより)



きく え す す こ  
**菊江 澄々子ちゃん**  
(保護者：明哲・英倫子) 千塚  
●可愛い可愛いすずちゃん。すくすく育つね。1歳おめでとう。  
(パパ・ママより)



たか はし りく と  
**高橋 陸隼くん**  
(保護者：克仁・暁子) 沼田  
●いつもかわいい笑顔を見せてくれてありがとうございます♡モリモリ食べて大きくなつてね♡  
(パパ・ママより)



たん の えい た  
**丹野 瑛太くん**  
(保護者：丹三・玲子) 荒町  
●1歳おめでとう！お姉ちゃんお兄ちゃんに負けないように、たくましく育つね♡  
(家族みんなより)

よもぎ 1kg 70円で 4/15より  
**現金 買い取り致します!! ※土日も可**  
【朝9:00～17:00】

栽培をして頂ける方には  
無償でよもぎの苗ポット  
を差し上げます。

株式会社 福一 刈田郡蔵王町円田字新寺前57  
お問い合わせ：☎0224-22-7731 担当：高橋  
※苗ポットをご希望の方は事前にお問い合わせ下さい。



## ◇ 広告募集中です ◇

広報むらた紙上に掲載する企業の広告を募集しています。詳細については総務課・総務班（☎83-2111）までお問い合わせください。